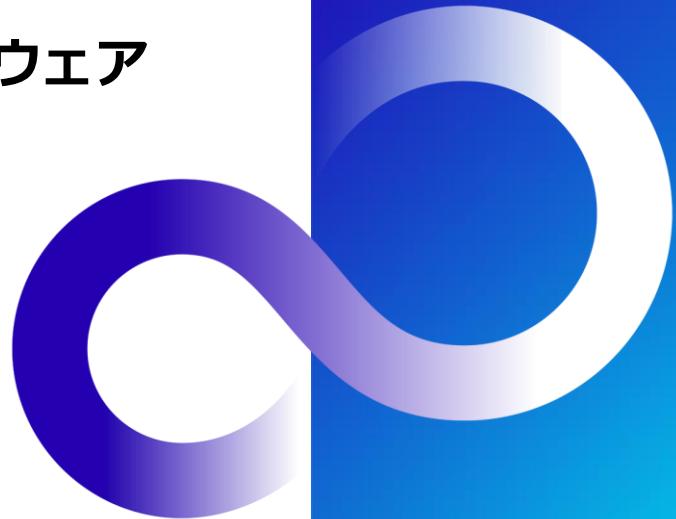


データベース・レプリケーション・ソフトウェア  
**SharePlex**



富士通株式会社

# SharePlexとは

FUJITSU

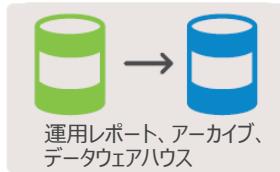
- SharePlexはデータベース間でほぼリアルタイムなデータ同期を実現するため、データベース間の連携や移行に有効な製品
  - 他社データベース連携製品を利用しているがコストが課題になっているお客様
  - 異なるDBMS・Edition・Version間での連携・移行が課題のお客様  
ただし、PostgreSQL同士の連携・移行はPostgreSQL機能の利用を推奨
  - 業務が止められないシステムのデータベース移行が課題のお客様
    - ✓ Oracle Database から FUJITSU Enterprise Postgres (FEP) への移行を検討しているお客様



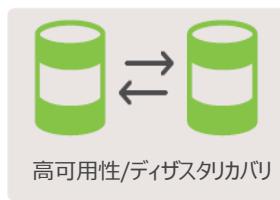
# さまざまなSharePlexの適用パターン

FUJITSU

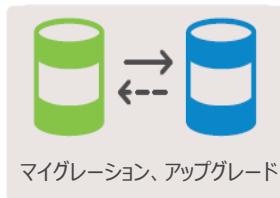
- レポーティング



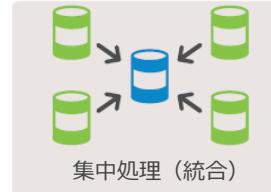
- フェイルオーバー



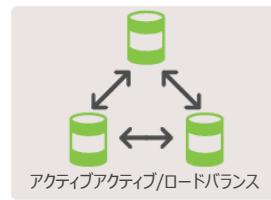
- データベース移行



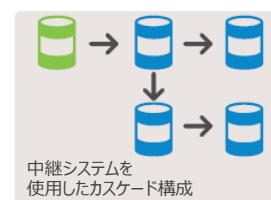
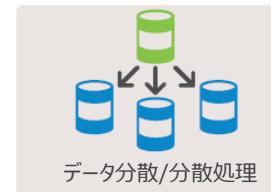
- データ統合



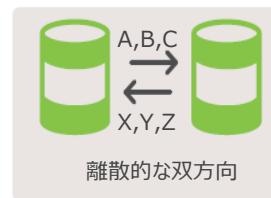
- 双方向レプリ



- データ分散



- 離散的な双方向



## ●お客様要件とSharePlexの特長

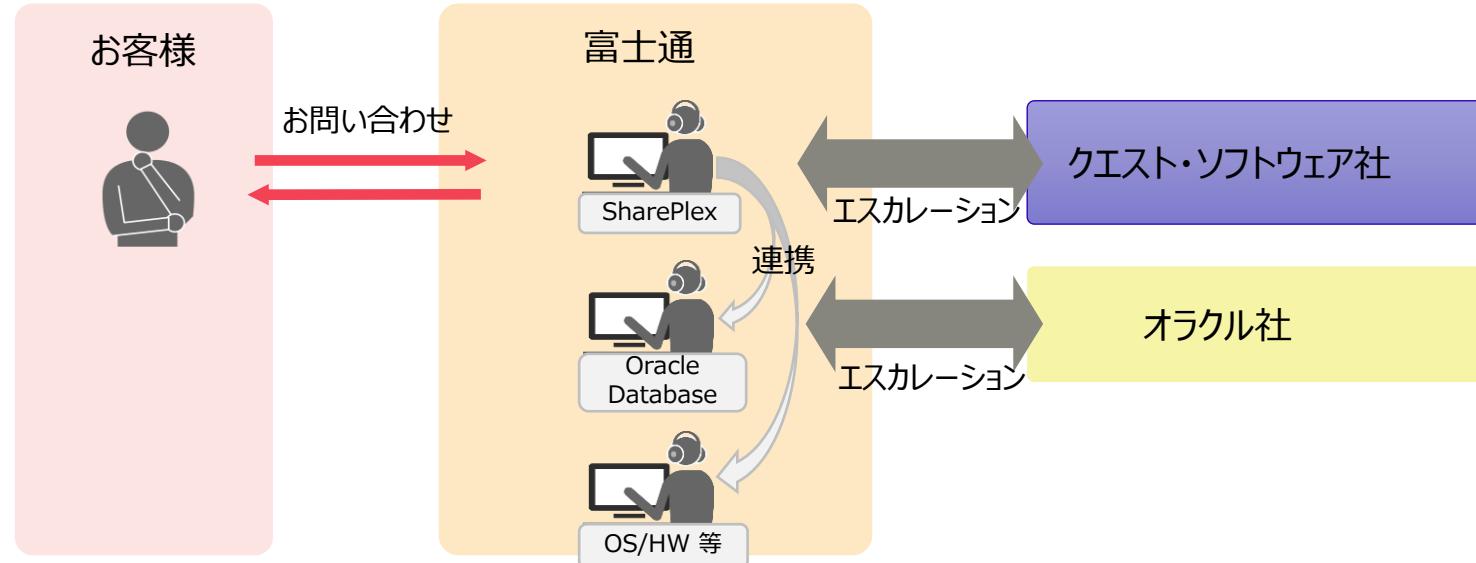
	お客様要件	SharePlexの特徴
低管理コスト・リアルタイム	リアルタイムに連携が出来る	<ul style="list-style-type: none"> <li>REDOログを利用した論理レプリケーションにより、データベース間の高速データ連携を実現</li> </ul>
	設定・管理の容易性	<ul style="list-style-type: none"> <li>シンプルな設定（ファイルベースの設定情報）</li> <li>管理ツールを提供（コマンドベース）</li> </ul>
低負荷	既存業務への影響が無い事	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存システムへの負荷が少ない仕組みを実現</li> </ul>
	データ転送負荷を抑えたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークを流れるデータ転送量を実際のREDOログ生成量の約1/3に削減</li> </ul>
柔軟性	マルチバージョン・エディションのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>異なるエディション、異なるバージョン、異なるOS間でデータベース連携可能</li> <li>異なるDBMS間でデータ連携が可能</li> </ul>
	連携先データベースの有効活用が出来る	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携先データベースを参照サーバとして利用可能</li> </ul>
信頼性	表データの比較・同期機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノード間で、データを比較する機能を標準実装</li> </ul>
	移行・連携のトラブル時に対する回避策や対応機能がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>移行に失敗した際の切り戻しが可能</li> <li>トラブル時の影響範囲を極小化し、迅速な復旧が可能</li> </ul>

- 動作環境を含めたSharePlexの製品情報は、クエスト・ソフトウェア株式会社のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.quest.com/jp-ja/products/shareplex/>

- 本製品は、システム構成に応じたお見積もりが必要です。お客様の業務に最適なシステム構成をご案内しますので、お気軽に当社にご相談ください。

- 富士通SupportDeskとしてサポートを提供
- 他製品担当と連携したワンストップのサポートが可能



SharePlexでは国内で唯一 24H365D のサポートを提供

# 導入事例

# データベース移行(富士通Japan)

FUJITSU

対象：生活保護等版レセプト管理クラウドサービス RezeptPlus(レセプトプラス)

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fjj/solutions/industry/local-government/rezeptplus/index.html>

□効率的で円滑な自治体様のレセプト関連業務（点検・再審査請求・分析）を実現するクラウドサービス

## DB移行要件・システム概要

- 移行時の許容停止時間:2日間(土日)  
※Export/Importでの移行時間(机上) :11日間
- DB容量:8TB／テーブル数:18万
- 次期システムではDBを2分割
- Oracle Databaseのバージョンアップあり

## 導入効果

- 移行時の停止時間 2日間(土日)を達成  
※データ同期のための停止時間は数分
- Compare機能(無償)により、問題なくデータ移行ができたことを確認(対応工数も削減)
- 移行対象テーブルをスキーマレベルで設定可能だったことにより対応工数を削減



## 適用のポイント

- ほぼリアルタイムでのデータ同期を実現するSharePlexを適用することで、一般的なDB移行で最も時間を要するデータ同期時間を極小化(DB移行時の停止時間を極小化)
- CPUコア数が多かったが、独自ライセンス体系により競合製品と比較しライセンス費が1/5

# 付録

- マニュアル

<https://support.quest.com/ja-jp/shareplex/technical-documents>

- データベース管理 Wiki(SharePlex)

<https://www.quest.com/community/jp-ja/w/information-management-wiki/414/shareplex>

- 各種公開情報

<https://www.quest.com/jp-ja/resources>

- データベース管理 Blog

<https://www.quest.com/community/jp-ja/b/information-management>

- 富士通製品紹介ページ

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/partners/partners/shareplex/>

Thank you

